

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
18	Update: Detection of West Nile Virus in Blood Donations - United States, 2003	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	アメリカ	2003年6月下旬から9月中旬までに約250万の供血検体についてのNATスクリーニングを行った。結果、1,285検体(約0.05%)が初回NATで陽性であり、601検体(0.02%)が追加試験等でウイルス陽性と推定された。2003年9月16日までにミニプールNAT検査済み輸血用血液製剤により受血者2人がWNVに感染した。	CDC/MMWR 52 (Dispatch) : 1-3, 2003	
19	Rabies, human- China (nationwide)	感染症および寄生虫症	狂犬病	ヒト	中国	狂犬病による死者が増加の一途。中国全土での狂犬病は2003年前半で550名となり、2002年同期より90名以上増加した。中国保健検疫当局は狂犬病の拡大を検討するため、飼犬や野生動物の予防接種等の監視計画を打ち出した。	ProMed 20030912.2311	
20	West Nile Virus 2003 Human Cases as of September 29, 2003	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト	アメリカ	米国内ウエストナイルウイルスのヒトにおける症例数(2003年9月29日): CDCへの報告数は患者総数5,124例、死亡総数98例	CDC/ West Nile Virus September, 29, 2003	
21	Local Transmission of Plasmodium vivax Malaria - Palm Beach County, Florida, 2003	感染症および寄生虫症	マラリア	ヒト	アメリカ	マラリアの土着伝播: 2003年7~8月にパームビーチ郡で発生したマラリアの土着感染例が7症例に達した。	CDC/MMWR 52(38):908-911 2003	
22	Transfusion-Transmitted Viral Hepatitis E in a Non-endemic Area, Japan	感染症および寄生虫症	E型肝炎	ヒト血液(原材料)	日本	日本での輸血によるE型肝炎ウイルス(HEV)感染: インドにおいて輸血によるHEV感染2例が報告されているが、遺伝子レベルでの確認はされていない。日本において2003年に初めて血液ドナーからの輸血によるHEV感染の疑い例が報告された。	TRANSFUSION 43, Suppl. SP288, 2003	
23	Dengue/DHF update 2003 (39)	感染症および寄生虫症	デング熱	ヒト	中国	各国のデング熱: (1)10/7中国(香港)で衛生署(DH)と食品環境衛生署(FEHD)は今年初めてデング熱の地域内感染確定1例(26歳、男性)を確認したことにより予防措置を取るよう警告した。	ProMed 20031008.2521	

030090

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
24	West Nile Virus Infection Among Turkey Breeder Farm Workers --- Wisconsin, 2002	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	七面鳥	アメリカ	2002年にWisconsin州保健当局は、七面鳥飼育農場で働く従業員に2例の発熱症状を呈する者がいることの通告を受け、調査を行った結果、この農場の従業員と七面鳥がWNVの抗体の陽性率が高いことを見出した。このケースでは蚊以外（経皮的、糞口あるいは呼吸器）からの感染の可能性が示唆された。	CDC/MMWR 52(42), 1017-1019 2003	
25	Studies Explore Impact of New Pathogens	感染症および寄生虫症	ウイルス感染	ヒト	アメリカ カナダ イスラエル	2001年にオランダで発見された呼吸器に感染するメタニューモウイルス(MPV)は毎年数千の幼児の入院と大人における多くの風邪の原因である可能性があることを研究者は発見した。また、RSV感染幼児において、MPVの重感染は細気管支炎の重篤度に影響を与える可能性があることが示唆された。香港でのこの春の流行で検査されたSARS患者48人の半数はMPVにも感染していたが、MPVがこの疾患に役割を果たすかどうかについては不明である。	JAMA, 290(16), 2112-2112, 2003	
26	Mycoplasma blood infection in chronic fatigue and fibromyalgia syndromes	感染症および寄生虫症	マイコプラズマ感染	ヒト	ノルウェー	慢性疲労症候群と線維筋肉痛症候群におけるマイコプラズマの血液感染：PCRを用いた研究により、慢性疲労症候群及び（または）線維筋肉痛症候群の患者の血液中に約50%にマイコプラズマ感染が確認された。これら感染は、健康人では約10%に見られるにとどまり、患者と比べて極めて低い値である。	Rheumatol Int 23, 211-215, 2003	

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に係る疫学調査(2002年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2002年8月米国保健当局の通知により、ウエストナイルウイルスの輸血感染を疑われる患者が報告されるようになり、それらの患者及びそれらの患者に使用した血液製剤のドナーに対して追跡調査が実施され、23例が輸血感染確定症例と報告された。	Transmission of West Nile Virus Through Blood Transfusion in the United States in 2002 Lisa N. Pealer et al. N.Engl.J.Med.349(13)1236-45,2003	
2	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に関する報告(2003年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2003年供血血液中のウエストナイルウイルスを検出するために導入された核酸増幅検査、及び検査をすりぬけて出荷された血液製剤によりウエストナイルウイルス感染を発症した2例に関する報告。この報告が2003年に報告されたはじめての輸血感染症例である。	Update:Detection of West Nile Virus in Blood Donations---United States,2003 CDC MMWR, Sep.18,2003/52(Dispatch);1-3	

感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
	器官別大分類	基本語								
1	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	米国	女	24	2002年7月29日	㊟	文献報告	外国製品	
2	"	"	"	女	17	2002年8月1日	"	"	"	
3	"	"	"	男	47	2002年9月2日	"	"	"	
4	"	"	"	男	73	2002年9月5日	"	"	"	
5	"	"	"	男	59	2002年9月7日	"	"	"	
6	"	"	"	女	12	2002年9月12日	"	"	"	
7	"	"	"	女	40	2002年9月13日	"	"	"	
8	"	"	"	男	60	2002年9月30日	"	"	"	
9	"	"	"	女	75	2002年9月	"	"	"	
10	"	"	"	男	31	2002年9月	"	"	"	
11	"	"	"	女	70	2002年10月1日	"	"	"	
12	"	"	"	男	7	2002年10月3日	"	"	"	
13	"	"	"	男	7	2002年10月8日	"	"	"	
14	"	"	"	女	40	2002年10月9日	"	"	"	
15	"	"	"	男	62	2002年10月14日	"	"	"	
16	"	"	"	女	73	2002年10月15日	"	"	"	
17	"	"	"	女	48	2002年10月19日	"	"	"	
18	"	"	"	女	73	2002年10月	"	"	"	
19	"	"	"	男	24	2002年9~10月	"	"	"	
20	"	"	"	女	74	2002年9~10月	"	"	"	
21	"	"	"	女	90	2002年10~11月	"	"	"	
22	"	"	"	男	72	2002年8~12月	"	"	"	
23	"	"	"	男	33	2002年10月~ 2003年1月	"	"	"	
24	"	"	"	男	71	2003年8月	㊠	"	"	
25	"	"	"	男	80	2003年8月17日	"	"	"	

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に係る疫学調査(2002年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2002年8月米国保健当局の通知により、ウエストナイルウイルスの輸血感染を疑われる患者が報告されるようになり、それらの患者及びそれらの患者に使用した血液製剤のドナーに対して追跡調査が実施され、23例が輸血感染確定症例と報告された。	Transmission of West Nile Virus Through Blood Transfusion in the United States in 2002 Lisa N. Pealer et al. N.Engl.J.Med.349(13)1236-45,2003	
2	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に関する報告(2003年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2003年供血血液中のウエストナイルウイルスを検出するために導入された核酸増幅検査、及び検査をすりぬけて出荷された血液製剤によりウエストナイルウイルス感染を発症した2例に関する報告。この報告が2003年に報告されたはじめての輸血感染症例である。	Update:Detection of West Nile Virus in Blood Donations---United States,2003 CDC MMWR, Sep.18,2003/52(Dispatch);1-3	

感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
	器官別大分類	基本語								
1	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	米国	女	24	2002年7月29日	㊹	文献報告	外国製品	
2	"	"	"	女	17	2002年8月1日	"	"	"	
3	"	"	"	男	47	2002年9月2日	"	"	"	
4	"	"	"	男	73	2002年9月5日	"	"	"	
5	"	"	"	男	59	2002年9月7日	"	"	"	
6	"	"	"	女	12	2002年9月12日	"	"	"	
7	"	"	"	女	40	2002年9月13日	"	"	"	
8	"	"	"	男	60	2002年9月30日	"	"	"	
9	"	"	"	女	75	2002年9月	"	"	"	
10	"	"	"	男	31	2002年9月	"	"	"	
11	"	"	"	女	70	2002年10月1日	"	"	"	
12	"	"	"	男	7	2002年10月3日	"	"	"	
13	"	"	"	男	7	2002年10月8日	"	"	"	
14	"	"	"	女	40	2002年10月9日	"	"	"	
15	"	"	"	男	62	2002年10月14日	"	"	"	
16	"	"	"	女	73	2002年10月15日	"	"	"	
17	"	"	"	女	48	2002年10月19日	"	"	"	
18	"	"	"	女	73	2002年10月	"	"	"	
19	"	"	"	男	24	2002年9~10月	"	"	"	
20	"	"	"	女	74	2002年9~10月	"	"	"	
21	"	"	"	女	90	2002年10~11月	"	"	"	
22	"	"	"	男	72	2002年8~12月	"	"	"	
23	"	"	"	男	33	2002年10月~ 2003年1月	"	"	"	
24	"	"	"	男	71	2003年8月	㊺	"	"	
25	"	"	"	男	80	2003年8月17日	"	"	"	

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に係る疫学調査(2002年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2002年8月米国保健当局の通知により、ウエストナイルウイルスの輸血感染を疑われる患者が報告されるようになり、それらの患者及びそれらの患者に使用した血液製剤のドナーに対して追跡調査が実施され、23例が輸血感染確定症例と報告された。	Transmission of West Nile Virus Through Blood Transfusion in the United States in 2002 Lisa N. Pealer et al. N.Engl.J.Med.349(13)1236-45,2003	
2	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に関する報告(2003年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2003年供血血液中のウエストナイルウイルスを検出するために導入された核酸増幅検査、及び検査をすりぬけて出荷された血液製剤によりウエストナイルウイルス感染を発症した2例に関する報告。この報告が2003年に報告されたはじめての輸血感染症例である。	Update:Detection of West Nile Virus in Blood Donations---United States,2003 CDC MMWR, Sep.18,2003/52(Dispatch);1-3	

感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
	器官別大分類	基本語								
1	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	米国	女	24	2002年7月29日	㊟	文献報告	外国製品	
2	"	"	"	女	17	2002年8月1日	"	"	"	
3	"	"	"	男	47	2002年9月2日	"	"	"	
4	"	"	"	男	73	2002年9月5日	"	"	"	
5	"	"	"	男	59	2002年9月7日	"	"	"	
6	"	"	"	女	12	2002年9月12日	"	"	"	
7	"	"	"	女	40	2002年9月13日	"	"	"	
8	"	"	"	男	60	2002年9月30日	"	"	"	
9	"	"	"	女	75	2002年9月	"	"	"	
10	"	"	"	男	31	2002年9月	"	"	"	
11	"	"	"	女	70	2002年10月1日	"	"	"	
12	"	"	"	男	7	2002年10月3日	"	"	"	
13	"	"	"	男	7	2002年10月8日	"	"	"	
14	"	"	"	女	40	2002年10月9日	"	"	"	
15	"	"	"	男	62	2002年10月14日	"	"	"	
16	"	"	"	女	73	2002年10月15日	"	"	"	
17	"	"	"	女	48	2002年10月19日	"	"	"	
18	"	"	"	女	73	2002年10月	"	"	"	
19	"	"	"	男	24	2002年9~10月	"	"	"	
20	"	"	"	女	74	2002年9~10月	"	"	"	
21	"	"	"	女	90	2002年10~11月	"	"	"	
22	"	"	"	男	72	2002年8~12月	"	"	"	
23	"	"	"	男	33	2002年10月~ 2003年1月	"	"	"	
24	"	"	"	男	71	2003年8月	㊠	"	"	
25	"	"	"	男	80	2003年8月17日	"	"	"	

感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に係る疫学調査(2002年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2002年8月米国保健当局の通知により、ウエストナイルウイルスの輸血感染を疑われる患者が報告されるようになり、それらの患者及びそれらの患者に使用した血液製剤のドナーに対して追跡調査が実施され、23例が輸血感染確定症例と報告された。	Transmission of West Nile Virus Through Blood Transfusion in the United States in 2002 Lisa N. Pealer et al. N.Engl.J.Med.349(13)1236-45,2003	
2	輸血用血液製剤を介するウエストナイルウイルス感染症例に関する報告(2003年)	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	ヒト血液(原材料)	米国	2003年供血血液中のウエストナイルウイルスを検出するために導入された核酸増幅検査、及び検査をすりぬけて出荷された血液製剤によりウエストナイルウイルス感染を発症した2例に関する報告。この報告が2003年に報告されたはじめての輸血感染症例である。	Update:Detection of West Nile Virus in Blood Donations---United States,2003 CDC MMWR, Sep.18,2003/52(Dispatch);1-3	

16

030096

感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
	器官別大分類	基本語								
1	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	米国	女	24	2002年7月29日	㊟	文献報告	外国製品	
2	"	"	"	女	17	2002年8月1日	"	"	"	
3	"	"	"	男	47	2002年9月2日	"	"	"	
4	"	"	"	男	73	2002年9月5日	"	"	"	
5	"	"	"	男	59	2002年9月7日	"	"	"	
6	"	"	"	女	12	2002年9月12日	"	"	"	
7	"	"	"	女	40	2002年9月13日	"	"	"	
8	"	"	"	男	60	2002年9月30日	"	"	"	
9	"	"	"	女	75	2002年9月	"	"	"	
10	"	"	"	男	31	2002年9月	"	"	"	
11	"	"	"	女	70	2002年10月1日	"	"	"	
12	"	"	"	男	7	2002年10月3日	"	"	"	
13	"	"	"	男	7	2002年10月8日	"	"	"	
14	"	"	"	女	40	2002年10月9日	"	"	"	
15	"	"	"	男	62	2002年10月14日	"	"	"	
16	"	"	"	女	73	2002年10月15日	"	"	"	
17	"	"	"	女	48	2002年10月19日	"	"	"	
18	"	"	"	女	73	2002年10月	"	"	"	
19	"	"	"	男	24	2002年9~10月	"	"	"	
20	"	"	"	女	74	2002年9~10月	"	"	"	
21	"	"	"	女	90	2002年10~11月	"	"	"	
22	"	"	"	男	72	2002年8~12月	"	"	"	
23	"	"	"	男	33	2002年10月~ 2003年1月	"	"	"	
24	"	"	"	男	71	2003年8月	㊠	"	"	
25	"	"	"	男	80	2003年8月17日	"	"	"	